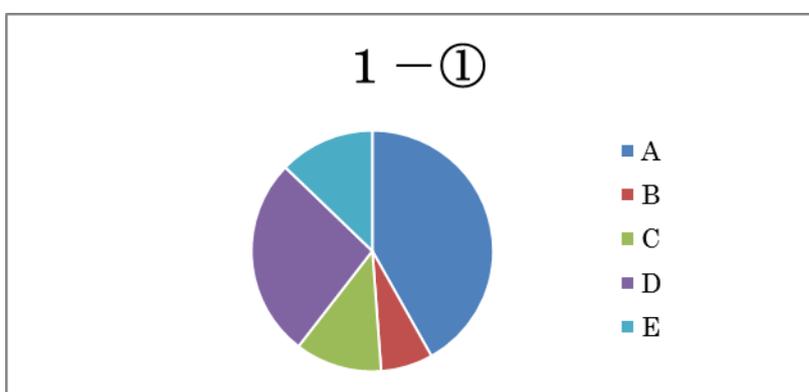


平成29年度第2回一年生クラス代表懇談会・事前アンケート集計

1. 学生期間中の海外への渡航について

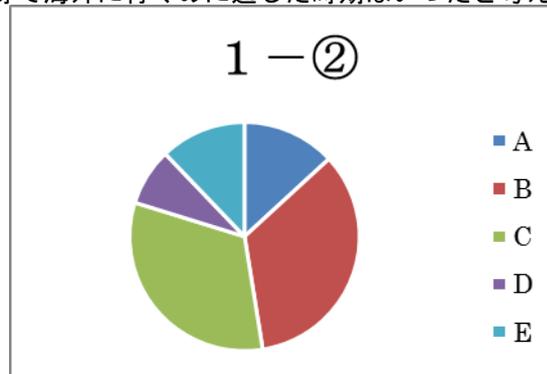
①大学生の期間中に留学，研修，ボランティア活動等で外国へ行ってみたいと思いますか。

A. 夏期休暇などを利用しての数週間～2ヶ月程度の期間なら行きたい。	36
B. 休学して半年ぐらい留学したい。	6
C. 休学して1年ぐらい留学したい。	10
D. 海外の大学での単位が阪大で認められるならば長期期間留学したい。	23
E. 海外留学や海外研修などには興味がわからない。	11



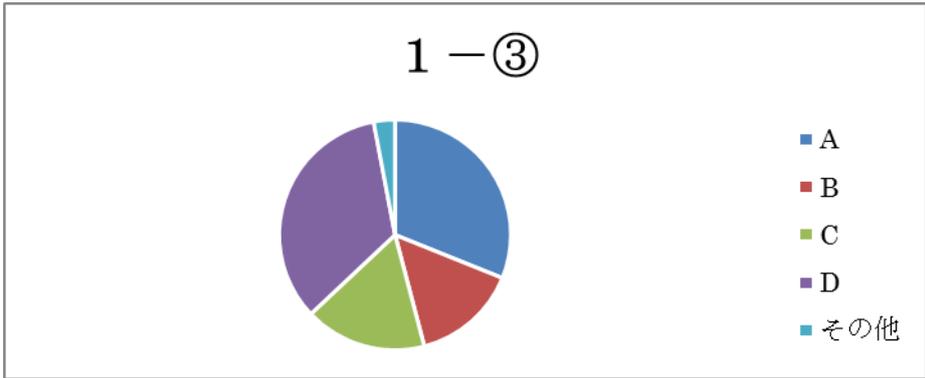
②大学生～院生の期間に留学等で海外に行くのに適した時期はいつだと考えますか。

A. 1年生	13
B. 2年生	34
C. 3年生	32
D. 4年生	8
E. 大学院生	12



③大学生の期間に留学等で海外へ行きたいと答えた方は、その目的を答えて下さい。

A. 語学を修得したい。	42
B. 自分の専門領域での学問を深めたい。	20
C. 将来の仕事や社会活動に役立てたい。	23
D. 人生経験を積みたい。	46
その他	4



その他：

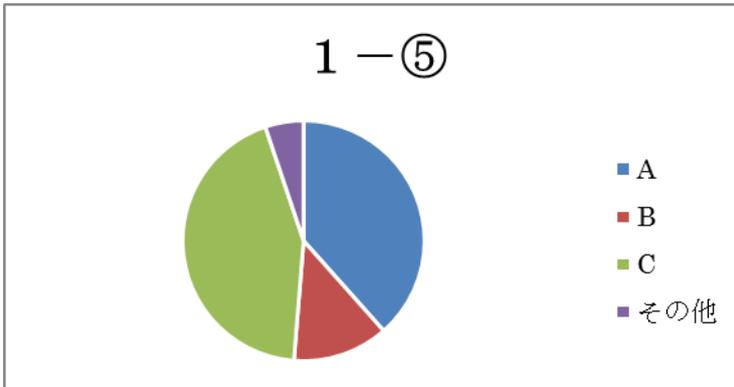
- 刺激を受けたい。広い世界を知りたい。

④留学を視野に入れた場合、どのような共通教育科目が行われると良いと思いますか？自由に書いて下さい。

- 留学先として人気の国に関しては、その国の現代の社会や文化なんかについて学べる科目があってもいい。
- 海外留学経験のある日本人学生による、海外留学において知っておいた方がよい日本と海外の文化の違いや人との接し方についての講義。
- 保険や病院など、長期の海外生活に必要な知識に関する講義
- 外国語のスピーキング力をつけるための授業
- プレゼン、ディスカッション等のアクティブラーニング。中途半端なプレゼンではなく、TED のようなレベルの高いプレゼンができるような場。
- toefl & ielts 対策授業
- 海外の授業は阪大のただ座って受けているだけでいいという授業よりも能動的で違ったものであると思うので、意見を言ったり創り出したりする訓練のできる授業がもっとあったほうがいい。

⑤学生の立場で、海外留学や海外研修などに行く障害となる事項は何だと思えますか。

A. 単位取得や卒業への不安。	45
B. 就職活動への差し障り。	15
C. 経済的な困難さ。	51
その他	6



その他：

- 支出に対する成果が適切かどうか
- 部活との兼ね合い
- 異なる言語を使わないといけないことからくるストレスが大きい。
- 治安

## 2. 授業外の学修支援とインターネット上の学修支援情報について

①授業外の講座・講習会が開かれるとしたら、どのような内容が望ましいと思いますか。

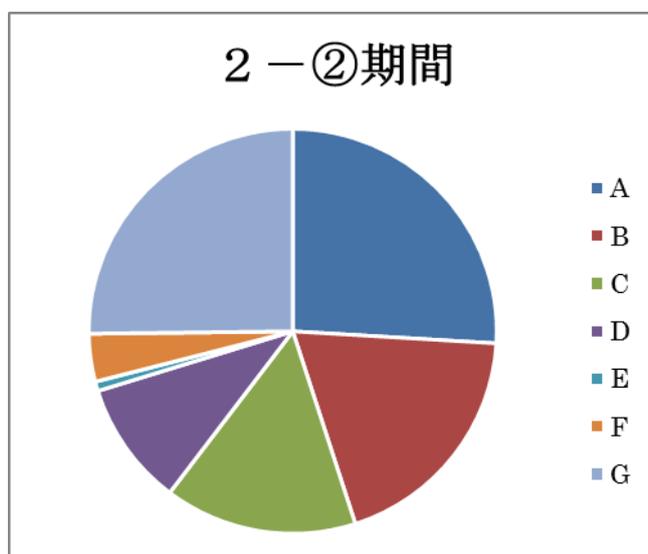
論文・レポートの書き方 (日)	36
論文・レポートの書き方 (英)	20
学術的文章の読解術 (日)	8
学術的文章の読解術 (英)	10
プレゼンテーション (日)	28
プレゼンテーション (英)	28
スピーチ (日)	13
スピーチ (英)	16
ディベート (日)	12
ディベート (英)	18
ディスカッション (日)	12
ディスカッション (英)	19
発想法	9
ノートのとり方	4
パソコン活用法	18
データベース活用法	3
パワーポイント作成法	8
ポスターセッション訓練	1

TOEFL 対策	27
TOEIC 対策	21
授業の補習	9
キャリア形成	8
多言語講習会	12
資格試験	19
製図	1
実験	5
その他	0

②上記の講座・講習会はいつ開かれるのが便利かつ望ましいですか？また、講座の受講料についても意見を寄せて下さい。

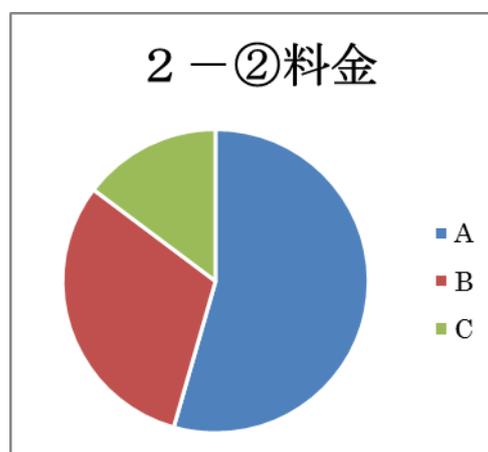
【期間】

A. 長期休暇中（夏）	34
B. 長期休暇中（春）	25
C. 土日祝	20
D. 夜間	13
E. 早朝	1
F. 昼休み	5
G. 月～金の空き時間	33
その他	0



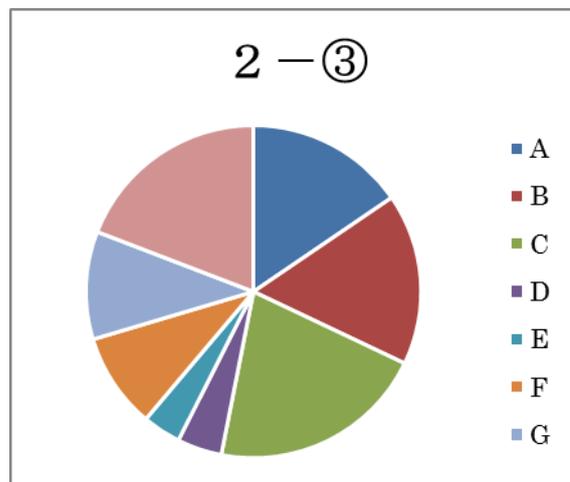
【料金】

A. 有料のものは受けたくない	37
B. 内容が良ければ有料でも受けたい	21
C. どちらともいえない	10



③以下の条件で行う講座は受けてみたいですか？受けても良いと思う授業を答えて下さい。

A. 大学院生の TA 等による講座	25
B. 定年退職した名誉教授による講座	27
C. 学外の業者に委託した講座	34
D. 高校と共同で行う講座	7
E. 学外の市民と共同で行う講座	6
F. ボランティア活動を伴う講座	15
G. 大学外で行う講座	17
H. インターンシップを含む講座	31
その他	0



### 3. その他、意見や要望があれば自由に書いてください。

- 海外留学の個別相談会の回数を増やしてほしい
- 事業を作り上げたり、アクティブに動ける講座や、日本人には、臨機応変力などが薄いので、お笑いや、演劇、アートの講座など、「表現する」力を養う授業を受けたい。
- 大学主催の恋愛講義の開講を希望します。恋愛とはいかにしてするものなのか。ひいては阪大の教育目標であるデザイン力の一つとして、家族デザインを学ぶ機会を提供していただければと思います。